



**DOON UNIVERSITY, DEHRADUN**  
**End Semester Examination, Fifth Semester, 2016**  
**School of Languages**  
**M.A. Integrated- Japanese**  
**Course: SL304J Newspaper Japanese**

*Time Allowed: 3Hours*

*Maximum Marks: 50*

*Note: Attempt All Questions.*

*(Marks: 10)*

問題 1. 次の文章を三分の一に下さい。

日本人はふしぎな人々だ、との見方が外国の人の中で語られている。もっともな疑問からだ。たとえばこんなふうにする日本人はひたすら海外の市場に乗り出すが、暮らしがとくによくなったようには見えぬ土地、住宅、生活費は法外に高い。

下水道普及率の低さ。通勤電車のこみ方。道路網の不備。都市生活は、日本ほど豊かな国よりも、快適さにおいて劣る。それなのに、政策はそうした問題の改善に向かわない、より快適な生活をあきらめ、世界中を敵にまわしてまで追い求める究極の目的は何なのだろう.....。

右の疑問はオランダ人ジャーナリストのカレル・ファン・ウォルフレンさんが記しているものだ。『日本権力構造の謎』の第一章にあり『月刊 Asahi』三月号が翻訳をのせている。滞日二十七年あまりの著者だから疑問はほかにも山ほどあり、興味深いのは、多くが日本人にもうなずけるものであることだ。

こうした疑問が外国人の口にのぼるようになったのはしばらく前からだ。論文や本が次々に出た。日本の経済活動の目ざましさを見れば、日本人の行動原理や考え方を知りたいと思うのは当然だ。はやりの言葉は「日本見直し論」。どうも日本は独特で、世界の中にあって世界の一部にならない国らしい、とでもいう見方だ。

日本人の考え方は状況適応型で「どんな場合にも普遍的に適合する真理や法則、基本概念や倫理があり得る」とは考えない、との指摘。また、国の意思決定や権力行使のあり方がはっきりしない、との問題提起。鋭い観察に基づいている。見方そのものに間違いがある場合もあるが、参考になる。

何を言うか、とただ感情的に反発するなら国粹主義だ。いま必要なのは、外の世界がなぜ日本を不気味に思うかを考える想像力と、外の意見に耳を傾け、自らをかえりみる謙虚さだろう。激動する世界で、日本はどうするのか、を考える。その点では、選挙演説はいかにも鈍感だ。

*(Marks: 6)*

問題 2. 英語かヒンディー語で訳して下さい。

- a) 映画と言えは世界中どこでもアメリカ映画に人気がありますが、世界で最も多く映画を製作している国は、インドなのです。それだけ国民の間で影響力は強く、映画

の中で政治家役を演じた俳優が、実際に選挙で当選して政治家になってしまったほどです。

- b) ビジネスでは世界共通、あいさつの時は握手をすつのが一般的。普段はお辞儀の日本人もこれならラクにこなせますが、ちょっと困るのが、相手と個人的に親しくなった時です。アメリカ人は家族や特に親しい友人同士ではキスのあいさつをしていますが、日本人同様、このあいさつに無縁<sup>むえん</sup>なのがイギリス人です。

(Marks: 7)

問題3. 以下の単語を簡単な日本語で説明しなさい。

- a) 一喜一憂
- b) 中途半端
- c) 役割を果たす
- d) 採用される
- e) 見知らぬ
- f) 実用化
- g) 実感

(Marks: 7)

問題4. 以下の単語の英語を挙げなさい。

- a) 理想
- b) 貯蓄額
- c) 防災
- d) 痛感
- e) 手術
- f) 無心する
- g) 解決策

(Marks: 5X4=20)

問題5.

1. 映像で伝えるものと言葉で伝えるものはどう違いますか。そしてそれぞれの利点と欠点を述べなさい。
2. 最近読んだ本について感想文を書きなさい。
3. 卒業旅行について、感想や意見も入れて説明しなさい。
4. 単身赴任の是非<sup>せひ</sup>について自分の考えを書きなさい。